

平成29年度 OJT 研修 摂食指導研修会

健康教育部学校給食係

日時：平成29年5月30日（火）15:45～16:45

講師：福島県総合療育センター耳鼻科医師 鈴木 雪恵先生

演題：「嚥下のメカニズムと摂食嚥下障害の対応」

OJT 研修とは、専門の知識を持つ教職員または外部講師による講話の聴講や話し合いの中で、学び合い、知識や技能について高め合うことを目的とした校内研修会です。

今回のOJT 研修会は、鈴木雪恵先生のご厚意により、食べる動きに関する身体機能や、摂食嚥下障害で起こる問題等について、ご講義をいただきました。



今回の研修会には、本校職員(教員、栄養士等)を対象に53名が参加しました。



講義では、窒息や誤嚥に大きく関与する「咽頭や喉頭のメカニズム」についてお話ししていただきました。正常な嚥下と誤嚥の透視像を見て、嚥下後に食物が残っていて後から気管に入っていく様子を映像で見せていただきました。そして、摂食嚥下障害で起こる問題と対応について、教えていただきました。資料には、日本で、死因別にみた死亡率で肺炎が第3位と上がっており、その中でも誤嚥性肺炎が70%以上であるというグラフもありました。また、嚥下調整食やトロミ調整食品の活用についてと、姿勢の調整、外科的治療について教えていただきました。お取り寄せできるゼリー食やソフト食の情報もいただきました。

この研修会では、安全に食事をするために、摂食指導の基礎的な知識と、食形態や摂食時の食事の姿勢調整の大切さを学びました。

会場の後方には、口当たりのやさしいスプーンや、鼻に当たらずに飲めるコップ等の食具を展示して、自由に見ていただきました。

